

交付運用報告書 2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）

i シェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF
iShares Core U.S. Aggregate Bond ETF

米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託
米国デラウェア籍法定トラスト

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、i シェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF（以下「ファンド」といいます。）の受益証券は、このたび、2024年2月期の決算を行いました。ファンドの投資目的は、米国投資適格債券総合市場により構成される指数に連動する運用成果を追求することです。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

2024年2月末日

1口当たり純資産価格（基準価格）	97.35米ドル
純資産総額	101,640,908,079米ドル
2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）	
トータルリターン	3.32%
1口当たり分配金額	3.155525米ドル

（注）1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

ファンドの運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、取次証券会社までお問い合わせください。

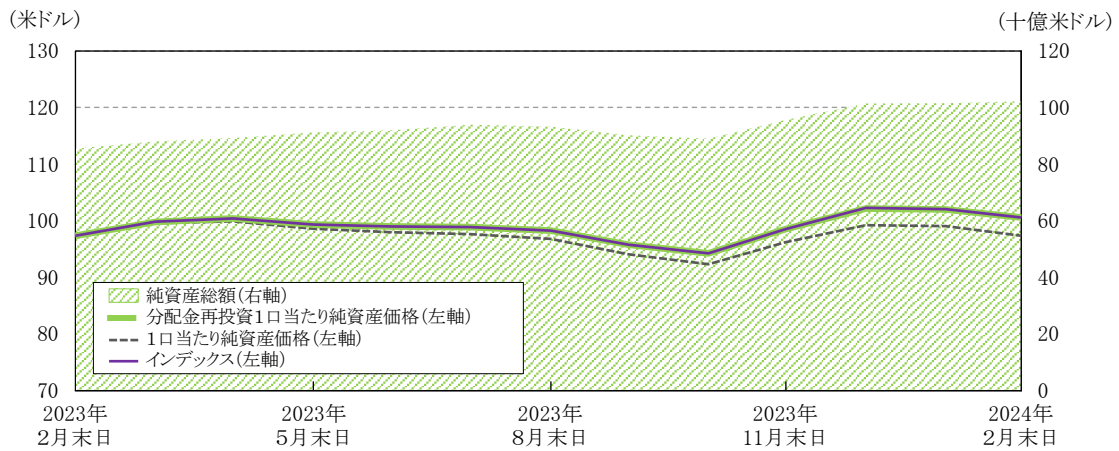
<その他記載事項>

交付運用報告書および運用報告書（全体版）はブラックロック・ジャパン株式会社のウェブサイト（<https://www.blackrock.com/jp/>）の投資信託情報ページにて電磁的方法により提供しております。

トラスト：
i シェアーズ・トラスト

《運用経過》

当期の1口当たり純資産価格等の推移について



2023年2月末日現在の1口当たり純資産価格：97.33米ドル

2024年2月末日現在の1口当たり純資産価格：97.35米ドル

(1口当たり分配金額：3.155525米ドル)

トータルリターン：3.32%

(注1) 上記のグラフは、Aladdin®システムから抽出したデータに基づき作成しています。

(注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

(注3) ファンドのインデックスは、ブルームバーグ米国総合指数（以下「インデックス」といいます。）です。

(注4) インデックスおよび分配金再投資1口当たり純資産価格は、2023年2月期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

(注5) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮していません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。

1 口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

米国債券市場概観

ブルームバーグ米国総合債券指数で測定される米国投資適格債は、2024年2月29日に終了した12ヵ月間（以下「当年度」）において、3.33%上昇しました。インカムゲインがパフォーマンスに大きく貢献し、クレジット志向の市場セグメントが好調であったことがリターンをさらに押し上げました。

インデックスの12ヵ月間の上昇率は、当期間の初めの8ヵ月間の債券市場の厳しい環境とは相反していません。この期間、予想を上回る経済成長や米国連邦準備制度（以下「Fed」）の利上げ継続を受けて、利回りは（価格が下落するにつれて）堅調に上昇しました。Fedは2023年3月、5月および7月の会合で金利を4分の1ポイント引き上げ、ベンチマークとなるフェド・ファンド金利を5.25%から5.50%の範囲に引き上げました。Fedの積極的な行動はインフレの緩和につながりましたが、労働市場の持続的な力強さを背景に、米国の経済成長は引き続き堅調でした。この傾向は、中央銀行が金利を「より高く、より長く」維持する必要があるとの期待を生み、2023年8月から10月にかけての債券市場の売り急ぎに拍車をかけました。

投資環境は2023年最後の2ヵ月間に大幅に改善し、債券市場がそれまでの損失から急速に回復するきっかけとなりました。11月レポートの主要消費者物価指数は2021年初頭以来の低水準に落ち込み市場を驚かせ、その結果、Fedの利上げが事実上終了したとのコンセンサス予想にシフトしました。12月にジェローム・パウエルFed議長は、早ければ2024年上半期に利下げを開始する可能性を示唆し、新たなポジティブ・サプライズとなりました。これを受けて債券価格は急騰し、中でも投資家心理が顕著に改善したことで信用セクターが牽引しました。1月と2月の利回りが上昇する一方、ブルームバーグ米国総合債券指数は、それまでの上昇の勢いを受けプラスで終わりました。

こうした傾向は米国国債市場にも現れており、2年物債券の利回りは年初を4.81%でスタートし、10月中旬には最高値である5.19%を記録、その後2024年2月には4.64%で着地しました。また10年物債券も類似の動向を示し、年初の3.92%から最高値の4.98%に達し、その後2024年2月29日には4.25%に低下しました。このような動向の結果、イールドカーブの反転、すなわち短期金利が長期金利を上回る度合いは、2023年初頭に異常的ともいえる高値を記録した後は徐々に緩和されました。トータルリターン・ベースでは短期国債が最も高いパフォーマンスとなり、次いで中期国債が続きました。ただし、より長期の国債（満期が10年以上のもの）は損失を計上しました。

投資適格社債は、12ヵ月間のインデックスの中で、最も高いパフォーマンスを示したセグメントでした。この資産クラスは、利回りからの貢献が大きく、また米国国債に対するイールド・スプレッドが縮小したことが寄与しました。証券化資産（モーゲージ証券（以下「MBS」）、資産担保証券（以下「ABS」）および商業用不動産担保証券（以下「CMBS」）を含むカテゴリー）は、インデックスをアンダーパフォームしました。ABSとCMBSはいずれもよく持ちこたえたものの、政府機関MBSは、Fedの継続的なバランスシート縮小と銀行からの買い入れ需要の減少が重なり、債券市場全体と歩調を合わせることができませんでした。

1. 運用の経過

iシェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF

2024年2月29日現在のファンド概要

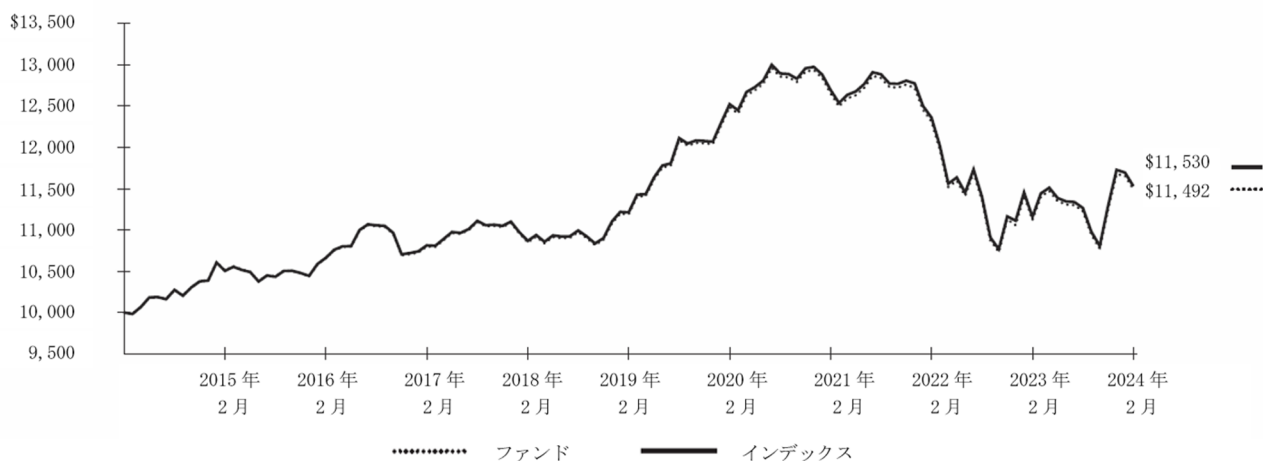
投資目的

iシェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF（以下「ファンド」）は、ブルームバーグ米国総合指数（以下「インデックス」）に代表される、米国投資適格債券市場全般で構成されるインデックスの運用成果の達成を目指しています。ファンドは、全体としてインデックスと同様の投資特性を有する、インデックスに含まれる代表的な構成銘柄を組入れています。代表的な構成銘柄の組入れにより、ファンドはインデックスに含まれる銘柄のすべてを保有する場合もあれば、しない場合もあります。

パフォーマンス

	年間平均トータルリターン			累積トータルリターン		
	1年	5年	10年	1年	5年	10年
ファンドのNAV	3.32%	0.53%	1.40%	3.32%	2.69%	14.92%
ファンドの市場	3.34%	0.53%	1.39%	3.34%	2.68%	14.82%
インデックス	3.33%	0.56%	1.43%	3.33%	2.83%	15.30%

10,000米ドル投資の純資産価額の推移



過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを示唆するものではありません。運用パフォーマンスの結果は、ファンドの分配時あるいはファンド受益証券の償還時または売却時に受益証券保有者が支払う可能性のある税金の控除を反映していません。

費用例

実績値			5%の仮説リターンに基づく仮定値			
口座の 期首価額	口座の 期末価額	当期間の 費用 支払額 ^(a)	口座の 期首価額	口座の 期末価額	当期間の 費用 支払額 ^(a)	費用比率 (年率)
2023年9月1日	2024年2月29日		2023年9月1日	2024年2月29日		
1,000.00米ドル	1,023.50米ドル	0.15米ドル	1,000.00米ドル	1,024.70米ドル	0.15米ドル	0.03%

^(a) 費用は、当期間中の口座の平均価額に、年率換算された費用比率および182/366（表示されている半年の期間を反映）を乗じたものに相当します。売買委託手数料および金融仲介業者へのその他の手数料など、上記の表や例には反映されないその他の手数料が支払われる場合があります。

ポートフォリオ情報

格付け別内訳

ムーディーズ格付け*	総投資比率 ^(a)
Aaa	72.3%
Aa	2.2
A	12.1
Baa	11.9
Ba	0.5
格付けなし	1.0

投資種別内訳

投資銘柄の種類	総投資比率 ^(a)
米国政府・政府機関債	70.0%
社債	26.0
外国政府債	2.1
モーゲージ担保債務証券	1.0
地方債	0.6
資産担保証券	0.5
TBAセールス・コミットメント	(0.2)

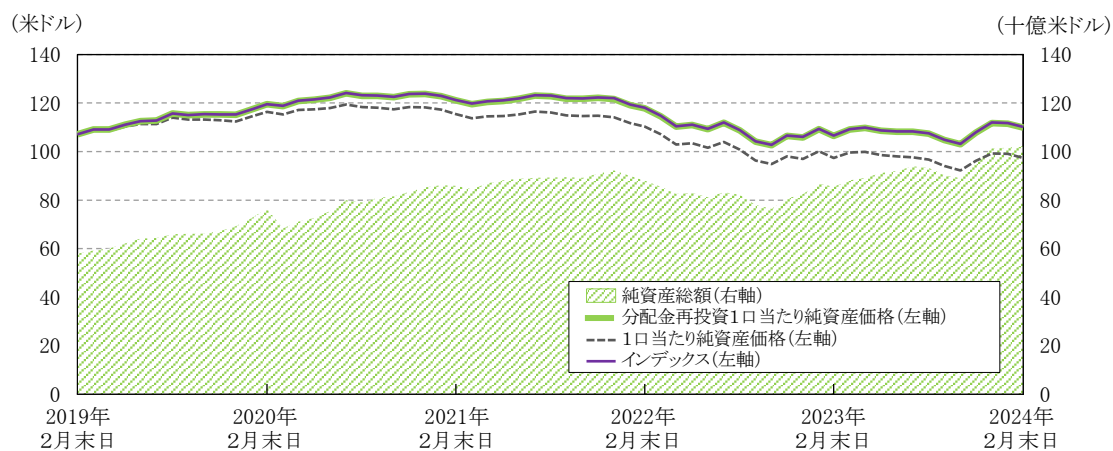
* 上記の信用格付けは、広く利用されており独立した、全国的に認知度の高い統計的格付け機関であるムーディーズ・インベスターズ・サービス（以下「ムーディーズ」）が指定した格付けです。ムーディーズの信用格付けは、個々の債券の信用の質や発行体の総体的な信用度に関する意見です。投資適格はBaa以上の信用格付け、投資適格を下回る格付けはBa以下の信用格付けを指します。格付けなしの投資は、必ずしも信用の質が低いことを意味するものではありません。信用格付けは変更されることがあります。

^(a) マネー・マーケット・ファンドを除く。

費用の明細

項目	項目の概要	
投資顧問報酬	平均日次純資産の年率0.03%	ファンドに提供する投資顧問サービスの対価
その他の費用	0%	支払利息

最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について

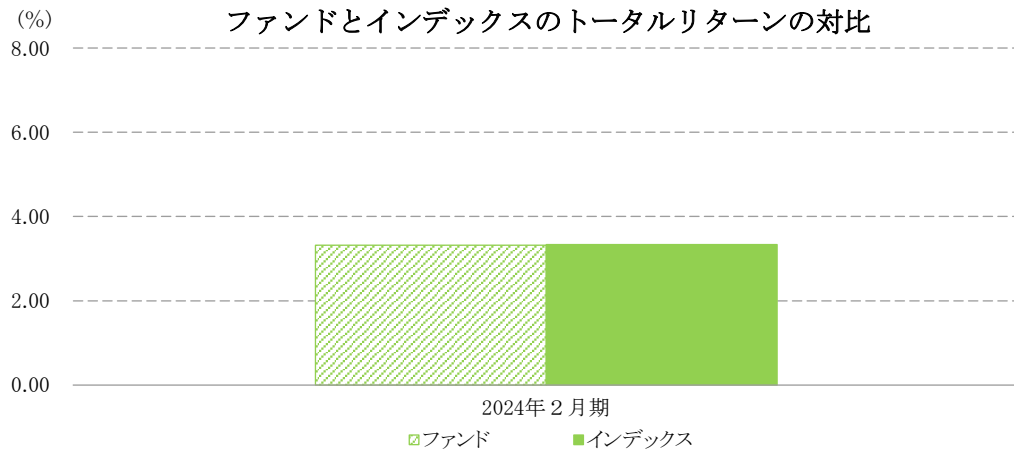


	2019年 2月末日	2020年 2月末日	2021年 2月末日	2022年 2月末日	2023年 2月末日	2024年 2月末日
1口当たり純資産価格 (米ドル)	107.07	116.32	115.40	110.34	97.33	97.35
1口当たり分配金額 (米ドル)	—	3.011217	2.480010	1.989954	2.402526	3.155525
ファンドのトータル リターン (%)	—	11.61	1.31	−2.68	−9.67	3.32
インデックスのトータル リターン (%)	—	11.68	1.38	−2.64	−9.72	3.33
純資産総額 (千米ドル)	58,023,694	76,413,081	85,928,288	87,922,461	85,719,356	101,640,908

(注1) 上記のグラフは、Aladdin®システムから抽出したデータに基づき作成しています。

(注2) インデックスおよび分配金再投資1口当たり純資産価格は、2019年2月期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

ベンチマークとの差異について



分配金について

当期（2023年3月1日～2024年2月29日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2023年3月1日	96.53	0.233768 (0.24%)	-3.83
2023年4月3日	99.74	0.251756 (0.25%)	3.46
2023年5月1日	98.70	0.249306 (0.25%)	-0.79
2023年6月1日	98.53	0.257741 (0.26%)	0.08
2023年7月3日	97.49	0.254739 (0.26%)	-0.78
2023年8月1日	96.82	0.264609 (0.27%)	-0.41
2023年9月1日	96.03	0.260446 (0.27%)	-0.53
2023年10月2日	93.15	0.257304 (0.28%)	-2.63
2023年11月1日	92.92	0.276585 (0.30%)	0.05
2023年12月1日	96.73	0.273635 (0.28%)	4.08
2023年12月14日	98.80	0.282345 (0.28%)	2.35
2024年2月1日	99.29	0.293291 (0.29%)	0.78

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率 (%) = $100 \times a / b$

a = 当該分配落日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 = $b - c$

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

(注3) 2023年3月1日の直前の分配落日（2023年2月1日）における1口当たり純資産価格は、100.59米ドルでした。

《今後の運用方針》

引き続き、インデックスのパフォーマンスと密接に連動した投資成果を提供することを目指し、ファンドの運用を行う予定です。

《お知らせ》

該当事項はありません。

《ファンドの概要》

ファンド形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドの投資目的は、米国投資適格債券総合市場により構成される指数に連動する運用成果を追求することです。
主要投資対象	ファンドは、少なくともその資産の80パーセントをインデックスの構成銘柄およびインデックスの構成銘柄の経済特性と実質的に同一の経済特性を有するTBAに投資し、さらに少なくともその資産の90パーセント以上をファンドによるインデックスの連動に資するとBlackRock Fund Advisorsが考えるインデックスに含まれるタイプの確定利付証券に投資します。
運用方法	<p>ファンドは、米国投資適格（ブルームバーグ・インデックス・サービシーズ・リミテッドにより決定される）債券市場全体の実績を測定するインデックスに連動する運用成果を追求します。</p> <p>BlackRock Fund Advisorsは、ファンドの投資目的を達成するために、インデクシング・アプローチを使用します。</p> <p>BlackRock Fund Advisorsは、ファンドの運用につき代表サンプリング戦略を使用します。代表サンプリングとは、全体として適用ある指数の代表サンプルと類似する投資プロファイルを有する証券の代表サンプルに投資する指数戦略をいいます。</p>

投資制限	<ol style="list-style-type: none"> 1. 投資を集中させること（すなわち、全資産の25パーセント以上を特定の産業または産業グループの株式に投資すること。）。但し、ファンドは、インデックスが特定の産業または産業グループに有価証券を集中させる程度とほぼ同程度に投資を集中させます。かかる制限の目的上、米国政府（その支分機関および系列機関を含みます。）の証券、米国政府証券の担保付き買戻契約および連邦または州政府もしくはその政府当局の証券は、いかなる産業の構成員から発行されたものとして解釈されません。 2. 借入を行うこと。但し、（i）ファンドは、これを行わなければ、時機を失した証券の処分を要する買戻請求に対応するために、臨時または緊急目的（レバレッジ目的を除きます。）で銀行から借入を行うことができ、（ii）ファンドは、その投資方針と合致している限り、買戻契約、逆買戻契約、先送り取引、およびこれらと類似する他の投資戦略および技術を履行することができます。（i）および（ii）の取引を行う場合に限り、当該取引からファンドは総資産（借入額を含みます。）の33%パーセント以上を取得してはならないという制限が課されます。当該金額を超過する借入は、適用法に基づき縮減されます。 3. 優先的受益証券を発行すること。但し、米国1940年投資会社法で認められているか、または、管轄権を有する規制当局が、随時、解釈、修正その他により許可する場合を除きます。 4. 貸付を行うこと。但し、米国1940年投資会社法で認められているか、または、管轄権を有する規制当局が、随時、解釈、修正その他により許可する場合を除きます。 5. 不動産、不動産抵当、商品、商品契約を売買すること。但し、かかる制限はファンドが先物契約および先物契約のオプションを取引すること（ファンドの投資目的および投資方針と合致している限り、為替オプションを含みます。）を禁止するものではありません。（かかる制限にかかわらず、ファンドは、不動産抵当証券、商業用不動産担保証券および不動産抵当を売買することができます。） 6. 他の者が発行した証券の引受業務に携わること。但し、ポートフォリオ証券の処分により、ファンドが、厳密には、米国1933年証券法における引受人とみなされる場合を除きます。
分配方針	<p>純投資収益からの分配金（もしあれば）は、最低でも毎年宣言され、ファンドから支払われます。証券の実現純収益（もしあれば）は、通常年に一回宣言され、支払われますが、トラストは、特定のファンドに対してより頻繁に分配を行うことができます。ファンドの登録投資会社としての地位を維持するため、または、分配されない収益に所得税もしくは消費税が賦課されることを回避するために必要であるとファンドがその合理的裁量により決定した場合、臨時分配金を宣言する権利を有します。</p>

《ファンドデータ》

組入資産の内容（2024年2月期末現在）

組入上位資産

（注）組入上位銘柄および組入銘柄数は、ファンドのアンニュアル・レポートその他の現地開示書類において開示が行われていないため、記載することができません。組入銘柄の詳細は、運用報告書（全体版）の「IV. 投資有価証券の主な銘柄」を参照ください。

組入資産の資産別配分、国別配分および通貨別配分

（注1）ファンドの組入資産の資産別配分、国別配分および通貨別配分は、ファンドのアンニュアル・レポートその他の現地開示書類において開示が行われていないため、記載することができません。

（注2）ファンドの組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

純資産等

2024年2月期末	
1口当たり純資産価格	97.35米ドル
純資産総額	101,640,908,079米ドル
発行済口数	1,044,100,000口

2024年2月期		
販売口数	買戻口数	発行済口数
250,400,000	87,000,000	1,044,100,000

本報告書に記載の「1口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて」は、ファンドのアンニュアル・レポートの該当部分の翻訳であり、本報告書と原文（英文）との間に相違がある場合には、原文（英文）の内容に従うこととなります。なお、原文（英文）の記載のうち、ファンドに関係しない部分を省略する場合があります。